

クラス	総合演習 102	担当教員	中西 哲彦
	テーマ	教え、伝える視点で、英語を学んでみる	
	著書・論文 研究課題等	研究課題： 日本国内における、効果的な外国語としての英語教授法 著書論文： “New Trend of Teaching English Emerging in Japan”, International Networking for Educational Transformation, 共著, 2009.04,	

ゼミナール概要

キーワード：外国語(英語)学習、外国語(英語)教授、国際交流、ICT、実践

<目的、内容、方法等>

小学校から高等学校の教科書を使って、①「教科書の構造について」 ②「理想的な使い方について」学び、さらに ③実際に教える立場になったつもりで「模擬授業を行う」ことにより、外国語を学ぶコツや、外国語を教えるコツを身に着ける。海外で日本語を教える際にも役に立つ。今後英語以外の外国語を習得する際にも役に立つ。

美浜町、東海市、名古屋市の小学校～高校での国際交流や、英語指導の機会に、積極的に参加する。学内の国際交流企画や実施についても積極的に参加する。(2014年度は、クラークカレッジからの学生に対して、「コーヒーショップ」をテーマに、大学生である自分たちも含めた生活の中で、様々な形態の「コーヒーショップ」が「どんな役割を果たし、どのように利用されているか」といったことから、「日本の明治大正昭和の歴史との関連」まで調査し、発表をした。美浜町の小中学校とシンガポールの小学生中学生との交流のお手伝いもした。10月には、大急ぎで、ホームステイ受け入れのための補助教材作成と、学習方法についての特別授業の準備をしている。)

<授業計画(スケジュール)>

1～5 小学校外国語活動の教材を使ってみよう

Hi Friends(文部科学省発行)の構造を研究。(Hi Friendsは、2つのシリーズがあるが、いずれもデジタル教材である。教材研究そのものがデジタル教材の良い点を利用する方法を学ぶことになる。)実際に教える練習を通して、外国語を教えたり、学ぶための基本的な方法を身に着ける。

6～10 中学校の教科書を研究してみよう

三省堂 New Crown 2を使用。教材の構成そのものが、外国語教授の基本的な流れを踏まえたものになっている。どのように学ぶべきか、教えるべきかを確認しながら、教授者の立場から授業準備をするつもりで学びなおす。

11～15 成果発表

小学校や中学校の教室を想定して、模擬授業を行う。夏期休暇中は、高校生セミナーや、英語教師の研修会への参加や見学をする。(2014年度は、これまで岐阜県立中津高校での研修会、高大連携英語教育セミナー、教育セミナーin名古屋に、参加した。)

16～20 高等学校 English Expressions の教科書を研究してみよう

教育出版 One World English Expressions を使用。さらに高度な文構造や語彙表現を獲得していく方法、学び方、教え方を身に着ける。

21～30 成果発表

模擬授業を行ったあと、振り返りを行う。

担当教員からのメッセージ

小学校、中学校の教材だからと、舐めてはいけません。中学2年の教材を使って「日→英」の訓練をすると、かなりきつことがわかるはず。小学校の教材にある「チャンツ」を指導できるまで練習すると、なぜ自然な速さで英語を話すことができないのかが分かるはず。他にもいろいろな発見があるはず。真剣に取り組んでください。また、国際交流や、小学校のお手伝いなど、活躍すべき場面が突然入り込んできて、授業計画が狂うことが予想されます。バイトの予定も影響を受けます。「きつい」と思うことがあると思います。しかし、学生であることを忘れず、学ぶ機会を優先してください。